

一般社団法人日本解剖学会 2021(令和3) 年度第4回常務理事会議事録

日時：2021(令和3)年6月26日(土) 13:00～16:00

場所：一般財団法人口腔保健協会 302会議室(オンライン併催)

出席者：渡辺 雅彦(理事長)、木山 博資、寺田 純雄、仲嶋 一範、福田 孝一(以上、常務理事)、市村 浩一郎、大野 伸彦、竹林 浩秀(以上、常務幹事)、宍戸 基行、中村 聡(以上、口腔保健協会)

I. 会議記録の確認

以下の会議記録が確認された。

- (1) 2021(令和3)年度第2回常務理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (2) 2021(令和3)年度第2回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (3) 2021(令和3)年度定時社員総会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (4) 2021(令和3)年度第3回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (5) 2021(令和3)年度第3回常務理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (6) 2021(令和3)年度第4回理事会(令和3年3月27日開催)議事録(案)
- (7) 2021(令和3)年度第5回理事会(令和3年4月26～28日開催)議事録(案)

II. 報告事項

1. 庶務報告

(1) 会員異動報告

資料に基づき、以下の通り報告があった。

・令和3年3月分

入会者：正会員 5名

退会者：正会員 12名、代議員 1名、学生 1名、名誉会員 1名、永年会員 2名

・令和3年4月分

入会者：正会員 6名、学生 4名

退会者：正会員 3名、永年会員 2名

・令和3年5月分

入会者：正会員 1名、学生 2名

退会者：正会員 2名

・逝去会員5名

村田 長芳 氏(鹿児島大学・名誉教授/永年会員)令和3年3月31日逝去(満81歳)

菅井 尚則 氏(福島県立医科大学・名誉教授/永年会員)令和3年4月6日逝去(満81歳)

今井 正治 氏(埼玉医科大学・元非常勤講師/正会員)令和3年5月6日逝去(満80歳)

児玉 譲次 氏(北海道大学・名誉教授/永年会員)平成30年9月27日逝去(満83歳)

鹿野 胖 氏(麻布大学・名誉教授/名誉会員)令和2年3月10日逝去(満90歳)

・新規就任教授10名

山本 恒之 先生(北海道大・歯・口腔機能解剖学・教授 令和3年4月1日就任)

安部 仁晴 先生(奥羽大・歯・生体構造学・口腔組織学・教授 令和3年4月1日就任)

平井 宗一 先生(日本大・医・生体構造医学・教授 令和3年4月1日就任)

辻村 麻衣子 先生(日本歯科大・新潟生命歯・解剖2・教授 令和3年4月1日就任)

久保 健一郎 先生(東京慈恵大・医・解剖・教授 令和3年4月1日就任)

野中 直子 先生(昭和大・歯・口腔機能学・教授 令和3年4月1日就任)

日置 寛之 先生(順天堂大・医・神経生物学・形態学講座・教授 令和3年5月1日就任)

花川 隆 先生(京都大・医・脳統合イメージング分野・教授 令和元年10月1日就任)

伊藤 哲史 先生(富山大・医・システム機能形態学・教授 令和3年4月1日就任)

大峯 淳 先生(新潟大・歯・口腔解剖学・教授 平成28年1月1日就任)

(2) 学会宛文書類について

資料に基づき、以下の通り報告があった。

・日本医学会連合より「COVID-19ワクチンの普及と開発に関する提言」他90件

・書籍・定期通信 他：内藤記念科学振興財団より「内藤財団時報Vol.107」寄贈 他17件

(3) 2021(令和3)年度支部学術集会開催予定について

資料に基づき、各支部学術集会の開催が9月から10月に予定されていることが報告された。

(4) 各種委員会報告について

資料に基づき、各種委員会(編集委員会、学術委員会、教育委員会)の議事が報告された。

(5) 男女共同参画学協会連絡会報告

資料に基づき、男女共同参画学協会連絡会 第19期第2回運営委員会（2021年3月23日、オンライン開催、藤山文乃先生、向後晶子先生参加）の内容が報告された。2021年10月9日に予定されている第19回シンポジウム（テーマ：女性研究者・技術者を育む土壌を耕し、意思決定の場を目指す人材を育成する）についても報告された。

(6) その他

特になし。

2. 編集報告

(1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告及び刊行予定

資料に基づき、以下の通り報告された。

- ・ASI編集員に新たに8名のManaging Editorに加わっていただき、さらに医学教育分野担当、骨・人類学分野担当の2名に加わっていただいた。
- ・Assistant Editorとして若手（原則35歳以下）1～2名を登用することを決定した。任期は2年として最大3期6年とする。編集委員会より推薦を行い常務理事会で承認する。
- ・現在のインパクトファクター（IF）は1.5くらいであり、今年はIF計算法変更の過渡期でIFが伸びる可能性がある。
- ・掲載論文のオープンアクセス（OA）化に関しては一部の論文をOA化する方針が確認された。
- ・日本からの投稿が減少傾向であるので、解剖学会員にASIの宣伝を行う。

(2) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告

(1) 2021(令和3)年度奨励賞・認定解剖組織技術者功労賞候補者の募集について

資料に基づき、奨励賞は9月30日（金）必着で募集を、認定解剖組織技術者功労賞は10月29日（金）必着で募集を行っていることが報告された。また、奨励賞、認定解剖組織技術者功労賞ともに募集要項の変更はないことも報告された。

(2) 2021(令和3)年度認定一級技術者資格試験について

資料に基づき、6月30日必着で募集を行っていることが報告された。

(3) 2021(令和3)年度第126回総会・全国学術集会の終了報告について

資料に基づき、第126回総会・全国学術集会は、木山博資先生（名古屋大学）を大会頭として、第98回日本生理学会大会と合同で開催されたことが報告された。参加者は2,099名であり、演題は1,025題であったことも報告された。

(4) 2022(令和4)年度第127回総会・全国学術集会の準備状況について

資料に基づき、第127回総会・全国学術集会は、佐藤真先生（大阪大学）を大会頭としてハイブリット形式で開催されること、特別講演、教育講演、シンポジウムの企画が進んでいることが報告された。篤志解剖全国連合会は大阪市立大学が担当となることも報告された。

(5) 2023(令和5)年度第128回総会・全国学術集会の準備状況について

資料に基づき、第128回総会・全国学術集会は、東北大学が担当校として開催されることが報告された。当初の日程は2023年3月17～19日であったが、2023年3月18日～20日となったことも報告された。

(6) 2025(令和7)年度第130回総会・全国学術集会開催校募集について

資料に基づき、現在調整中であることが報告された。なお、本集会は解剖・生理・薬理3学会合同大会となることが報告された。

(7) 日本医学会報告・日本医学会連合報告

資料に基づき、日本医学会連合2021年度定時社員総会ならびに臨時評議会（2021年6月18日、オンライン開催、寺田常務理事参加）の議事内容が報告された。また、日本医学会からの分科会活動報告の依頼があり、報告書を提出したことが報告された。

(8) 生物科学学会連合報告

資料に基づき、第23回定時会議（2021年5月27日、オンライン開催、寺田常務理事参加）の内容が報告された。

(9) 日本脳科学関連学会連合報告

資料に基づき、第20回評議員会（2021年6月30日、オンライン開催）に渡辺理事長、寺田常務理事、岡部監事が出席予定であることが報告された。

(10) The Korean Association of Anatomists (KAA) The 71th annual meeting 演者推薦対応について

KAAのHan-Sung先生より前海外交流委員会委員長の和栗先生宛にThe 71th annual meetingにおける日中韓ジョイントシンポジウムへの協力要請があったことが報告された。また、海外交流委員会にて以下の2名の演者を推薦したことが報告された。

- ・服部 祐季 先生（名古屋大・医・細胞生物学）
- ・山本 由似 先生（東北医薬大・医・解剖学）

(11) その他

特になし。

4. 会計報告

(1) 2021(令和3)年度中間決算書について

資料に基づき、2021(令和3)年度5月次中間決算書(2021年1月1日～5月31日)の内容が報告された。

(2) その他

特になし。

5. 理事長報告

(1) 日本外科学会CST推進委員会報告

今後経理報告が行われるなど、活動の現状が報告された。

(2) 会員名簿2022作成について

名簿情報を収集中であり、返答が集まってきていることが報告された。広告について空きが残っており、前回および前々回以前に広告を掲載した業者に募集の案内を行う方針が提案された。

III. 審議事項

1. 新入会員の承認について

令和3年3月1日から5月31日までに入会申請があった一般会員12名、学生会員6名について審議の結果、全員の新規入会が承認された。

2. 教授就任による代議員について

資料に基づき、教授就任に伴う以下の7名の代議員申請者について審議の結果、代議員の就任が承認された。

- 山本 恒之 先生（北海道大・歯・口腔機能解剖学・教授 2021年4月1日就任）
- 安部 仁晴 先生（奥羽大・歯・生体構造学講座・口腔組織学分野・教授 2021年4月1日就任）
- 平井 宗一 先生（日本大・医・生体構造医学分野・教授 2021年4月1日就任）
- 辻村 麻衣子 先生（日本歯科大・新潟生命歯・解剖学第二講座/教授 2021年4月1日就任）
- 久保 健一郎 先生（東京慈恵会医大・医・解剖学講座・教授 2021年4月1日就任）
- 花川 隆 先生（京都大・医・脳統合イメージング分野・教授 2019年10月10日就任）
- 大峯 淳 先生（新潟大・歯・口腔解剖学・教授 2016年1月1日就任）

3. 男女共同参画推進委員会の委員会名称変更について

資料に基づき、男女共同参画推進委員会から、委員会名称を「ダイバーシティ推進委員会」に変更したいとの提案があることが説明され、理事長判断により承認された。

4. ASIオープンアクセス対応について

資料に基づき、当面の1年間について、2ヶ月間限定フリーアクセス論文を各号1編ずつEditor's choiceとして選定することが承認された。

5. 解剖学雑誌の充実について

資料に基づき、学術集会との連携などの委員会を中心にした新企画の検討などを通して、徐々に内容を充実させていく方針が承認された。9月の常務理事会までに企画などの提案があった場合は検討することとなった。

6. 第126回総会・全国学術集会における委員会企画への助成審査について

資料に基づき、5件の委員会企画の提案への助成が承認された。

7. 日本解剖学会アーカイブ設置について
資料に基づき、Web上の若手だけでなく、シニアも閲覧できるような情報交換の場を設置する方針、および提案された運用ガイドラインについて遵守することが承認された。
8. 実習室のホルマリン濃度測定について
資料に基づき、原則として過去の内容を維持しつつ、項目の変更について各委員会での検討と常務理事会での承認を経た上で、実施する方針が承認された。
9. サージカルトレーニングへの対応について
資料に基づき、原則として過去の内容を維持しつつ、項目の変更について各委員会での検討と常務理事会での承認を経た上で、実施する方針が承認された。
10. 積立金規約一部改正について
資料に基づき、使用目的を明確にするため、「4) 会員間の交流の促進」を含む4項目に変更し、12月の理事会に諮る方針が承認された。
11. その他
従来の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」が2021年6月30日より「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に変更されるにあたり、「解剖体を用いた研究についての考え方と実施に関するガイドライン」において当該指針を読み替えて適用すること、関連する委員会を中心に該当する内容の改訂について検討することが了承された

次回常務理事会の日程は下記のとおりとなった。

9月12日（日）13:00～16:00（場所：口腔保健協会302会議室）